別表２

人　員　計　画

所属　　【　○　○　○　課】

	①担当業務	②人員					③業務仕分け	④必要最低人員					⑤技術・資格	⑥出勤困難職員	備考（⑤が「要」の場合の代替要員又は⑥の出勤が困難となる可能性のある職員等）
		計	補佐	係長以下				計	補佐	係長以下					
				小計	警察官	職員				小計	警察官	職員			
管理職			―	―	―	―		0	―	―	―	―			
係		0	0	0	0	0		0	0	0	0	0			
				0						0					
				0						0					
				0						0					
				0						0					
係		0	0	0	0	0		0	0	0	0	0			
				0						0					
				0						0					
				0						0					
				0						0					
係		0	0	0	0	0		0	0	0	0	0			
				0						0					
				0						0					
				0						0					
				0						0					
係		0	0	0	0	0		0	0	0	0	0			
				0						0					
				0						0					
				0						0					
				0						0					
係		0	0	0	0	0		0	0	0	0	0			
				0						0					
				0						0					
				0						0					
				0						0					
係		0	0	0	0	0		0	0	0	0	0			
				0						0					
				0						0					
				0						0					
				0						0					

※網掛け部分には入力しないこと

※③については、「継続」、「縮小・中断」を選択

※⑤については、通訳、資格が必要な業務等他の職員では対応が困難である場合のみ「要」を選択

※⑥については家族の看病等により出勤が困難になる可能性がある職員が担当している場合には、担当となる職員の人数を記入

※備考欄には、⑤が「要」の場合の代替職員、⑥の対象職員及びその他確保人員の配置方針等を記入

※必要最低人員（Ｂ）と強化・拡充業務に計上する人員（Ｃ）の合計人員が所属人員の６割以下となるように計画する。

所属人員（Ａ）				
計（管理職含む）	補佐	係長以下		
		小計	警察官	職員
0	0	0	0	0

必要最低人員（Ｂ）				
計（管理職含む）	補佐	係長以下		
		小計	警察官	職員
0	0	0	0	0

強化・拡充業務に従事する人員（Ｃ）				
計	補佐	係長以下		
		小計	警察官	職員
0		0		

必要最低人員確保率（Ｂ＋Ｃ）／Ａ	
#DIV/0!	%

別表２

記載例

人　員　計

「継続」。「縮小・中断」から選択

所属　【　○　○　○　課】

	①担当業務	②人員 計	②人員 補佐	②人員 係長以下 小計	②人員 係長以下 警察官	②人員 係長以下 職員	③業務仕分け	④必要最低人員 計	④必要最低人員 補佐	④必要最低人員 係長以下 小計	④必要最低人員 係長以下 警察官	④必要最低人員 係長以下 職員	⑤技術・資格	⑥出勤困難職員	備考（⑤が「要」の場合の代替要員又は⑥の出勤が困難となる可能性のある職員等）
管理職		2	－	－	－	－		2	－	－	－	－			
庶務係		5	0	5	1	4		3	0	3	1	2			
	庶務業務			1	1					1	1				
	経理業務			1.5		1.5	継続			1		1			
	契約・物品業務			0.5		0.5	縮小・中断			0					
	給与・旅費業務			1		1	継続			1		1		有り	○○○○（子の世話）
	福利厚生業務			1		1	縮小・中断			0					
第１係		3	1	2	2	0		1.5	1	0.5	0.5	0			
	○○業務			0.5	0.5		縮小・中断			0					
	○○業務		1	0.5	0.5		継続		1	0.5	0.5				
	○○業務			1	1		縮小・中断			0					
				0						0					
第２係		4	1	3	3	0		3	1	2	2	0			
	ア業務			1	1		継続			1	1				
	イ業務		1	0.8	0.8		継続		1	0.5	0.5				
	ウ業務			0.4	0.4		縮小・中断			0					
	エ業務			0.8	0.8		継続			0.5	0.5				
第３係			1	9	9	0		4.5	1	3.5	3.5	0			
	○○業務			1	1		継続			1	1				対策本部要員（補佐含む）
	○○業務			1	1		継続			0.5	0.5				
	○○業務			2	2		継続			1	1		要		○○○○を代替要員として指名
	○○業務		1	1	1		縮小・中断		1	0					
	○○業務			1	1		縮小・中断			0					
	○○業務			2	2		継続			1	1				
	○○業務			1	1		縮小・中断			0					
第４係		6	1	5	5	0		2	1	1	1	0			
	○○業務			1	1		縮小・中断			0					
	○○業務		1	1	1		縮小・中断		1	0					
	○○業務			2	2		継続			1	1				
	○○業務			1	1		縮小・中断			0					
第５係		7	1	6	6	0		3	1	2	2	0			
	○○業務			2	2		継続			1	1				
	○○業務		1	2	2		継続		1	1	1				
	○○業務			1	1		縮小・中断			0					
	○○業務			1	1		縮小・中断			0					

１人の担当者が２つの業務を担当している場合

	A担当者	B担当者	C担当者
ア業務	0.5		0.5
イ業務	0.5	0.3	
ウ業務		0.4	
エ業務		0.3	0.5

該当者がある場合、「有り」を選択

氏名等

業務内容を踏まえ、人員を減少させた例

※網掛け部分には入力しないこと

※③については、「継続」、「縮小・中断」を選択

※⑤については、通訳、資格が必要な業務等他の職員では対応が困難である場合のみ「要」を選択

※⑥については家族の看病等により出勤が困難になる可能性がある職員が担当している場合には、担当となる職員の人数を記入

※備考欄には、⑤が「要」の場合の代替職員、⑥の対象職員及びその他確保人員の配置方針等を記入

※必要最低人員（Ｂ）と強化・拡充業務に計上する人員（Ｃ）の合計人員が所属人員の６割以下となるように計画する。

所属人員（Ａ）				
計（管理職含む）	補佐	係長以下 小計	係長以下 警察官	係長以下 職員
37	5	30	26	4

必要最低人員（Ｂ）				
計（管理職含む）	補佐	係長以下 小計	係長以下 警察官	係長以下 職員
19	5	12	10	2

必要最低人員確保率（Ｂ＋Ｃ）／Ａ	
59.5	%

強化・拡充業務に従事する人員（Ｃ）				
計	補佐	係長以下 小計	係長以下 警察官	係長以下 職員
3	1	2	2	

記載例【本部】

別表２

人　員　計　画

所属　　【　警　務　課　】

	①担当業務	②人員					③業務仕分け	④必要最低人員					⑤技術・資格	⑥出勤困難職員	備考（⑤が「要」の場合の代替要員又は⑥の出勤が困難となる可能性のある職員等）
		計	補佐	係長以下				計	補佐	係長以下					
				小計	警察官	職員				小計	警察官	職員			
管理職		4	―	―	―	―		4	―	―	―	―			
庶務係		3	0	3	0	3		0.5	0	0.5	0	0.5			
	庶務業務			2		2	継続			0.5		0.5		有り	○○○○（子の世話）
	福利厚生業務			1		1	縮小・中断			0		0			
				0						0					
				0						0					
企画係		5	1	4	3	1		2	1	1	1	0			
	組織関連業務			1.5	1	0.5	継続			0.5	0.5				対策本部要員（補佐含む）
	企画・総合調整業務		1	1.5	1	0.5	継続		1	0.3	0.3	0			
	本部内会議業務			0.5	0.5		縮小・中断			0.2	0.2				
	公益法人業務			0.5	0.5		縮小・中断			0					
人事係		7	1	6	2	4		3	1	2	1	1			
	人事異動関係業務			2	1	1	継続			1	0.5	0.5			
	昇任試験関係業務		1	3	1	2	継続		1	1	0.5	0.5			
	勤務・服務・分限業務			1	0	1	縮小・中断			0					
				0						0					
採用係		4	0	4	2	2		1.5	0	1.5	1	0.5			
	採用関係業務			4	2	2	継続			1.5	1	0.5			
				0						0					
				0						0					
				0						0					
給与係		3	1	2	0	2		1.5	1	0.5	0	0.5			
	給与支給業務			1		1	継続			0.5		0.5	要		○○○○を代替要員として指名
	巡回指導業務		1	1		1	縮小・中断		1	0					
				0						0					
				0						0					
係		0	0	0	0	0		0	0	0	0	0			
				0						0					
				0						0					
				0						0					
				0						0					

※網掛け部分には入力しないこと

※③については、「継続」、「縮小・中断」を選択

※⑤については、通訳、資格が必要な業務等他の職員では対応が困難である場合のみ「要」を選択

※⑥については家族の看病等により出勤が困難になる可能性がある職員が担当している場合には、担当となる職員の人数を記入

※備考欄には、⑤が「要」の場合の代替職員、⑥の対象職員及びその他確保人員の配置方針等を記入

※必要最低人員（Ｂ）と強化・拡充業務に計上する人員（Ｃ）の合計人員が所属人員の６割以下となるように計画する。

所属人員（Ａ）				
計（管理職含む）	補佐	係長以下		
		小計	警察官	職員
26	3	19	7	12

必要最低人員（Ｂ）				
計（管理職含む）	補佐	係長以下		
		小計	警察官	職員
12.5	3	5.5	3	2.5

強化・拡充業務に従事する人員（Ｃ）				
計	補佐	係長以下		
		小計	警察官	職員
3	1	2	2	

必要最低人員確保率（Ｂ＋Ｃ）／Ａ	
59.6	%

記載例【署】

別表２

人　員　計　画

所属　　【　高知署　地域課　】

	①担当業務	②人員 計	②人員 補佐	②人員 係長以下 小計	②人員 係長以下 警察官	②人員 係長以下 職員	③業務仕分け	④必要最低人員 計	④必要最低人員 補佐	④必要最低人員 係長以下 小計	④必要最低人員 係長以下 警察官	④必要最低人員 係長以下 職員	⑤技術・資格	⑥出勤困難職員	備考（⑤が「要」の場合の代替要員又は⑥の出勤が困難となる可能性のある職員等）
管理職		2	－	－	－	－		2	－	－	－	－			
指導・庶務係		4	0	4	4	0		2	0	2	2	0			
	地域庶務業務			2	2		継続			1	1			有り	○○○○（子の世話）
	統計業務			2	2		縮小・中断			1	1				
				0						0					
				0						0					
第一係		23	0	23	23	0		10	0	10	10	0			
	通信指令業務			1	1		継続			1	1		要		○○○○を代替要員として氏名
	事案対応業務			10	10		継続			5	5				
	警戒警ら業務			6	6		継続			4	4				
	巡回連絡業務			6	6		縮小・中断			0					
第二係		23	0	23	23	0		10	0	10	10	0			
	通信指令業務			1	1		継続			1	1		要		○○○○を代替要員として氏名
	事案対応業務			10	10		継続			5	5			有り	○○○○（子の世話）、○○○○（子の世話）
	警戒警ら業務			6	6		継続			4	4				
	巡回連絡業務			6	6		縮小・中断			0					
第三係		23	0	23	23	0		10	0	10	10	0			
	通信指令業務			1	1		継続			1	1		要		○○○○を代替要員として氏名
	事案対応業務			10	10		継続			5	5			有り	○○○○（子の世話）、○○○○（子の世話）
	警戒警ら業務			6	6		継続			4	4				
	巡回連絡業務			6	6		縮小・中断			0					
係		0	0	0	0	0		0	0	0	0	0			
				0						0					
				0						0					
				0						0					
				0						0					
係		0	0	0	0	0		0	0	0	0	0			
				0						0					
				0						0					
				0						0					
				0						0					

※網掛け部分には入力しないこと

※③については、「継続」、「縮小・中断」を選択

※⑤については、通訳、資格が必要な業務等他の職員では対応が困難である場合のみ「要」を選択

※⑥については家族の看病等により出勤が困難になる可能性がある職員が担当している場合には、担当となる職員の人数を記入

※備考欄には、⑤が「要」の場合の代替職員、⑥の対象職員及びその他確保人員の配置方針等を記入

※必要最低人員（Ｂ）と強化・拡充業務に計上する人員（Ｃ）の合計人員が所属人員の６割以下となるように計画する。

所属人員（Ａ） 計（管理職含む）	補佐	係長以下 小計	警察官	職員
75	0	73	73	0

必要最低人員（Ｂ） 計（管理職含む）	補佐	係長以下 小計	警察官	職員
34	0	32	32	0

強化・拡充業務に従事する人員（Ｃ） 計	補佐	係長以下 小計	警察官	職員
10		10	10	

必要最低人員確保率（Ｂ＋Ｃ）／Ａ	
58.7	%

記載例【署】

別表２

人　員　計　画

所属　　【　高知東署　刑事課　】

	①担当業務	②人員					③業務仕分け	④必要最低人員					⑤技術・資格	⑥出勤困難職員	備考（⑤が「要」の場合の代替要員又は⑥の出勤が困難となる可能性のある職員等）
		計	補佐	係長以下				計	補佐	係長以下					
				小計	警察官	職員				小計	警察官	職員			
管理職		2	―	―	―	―		2	―	―	―	―			
庶務係		2	0	2	2	0		0.5	0	0.5	0.5	0			
	庶務業務			1	1		継続			0.5	0.5			有り	○○○○（子の世話）
	統計業務			1	1		縮小・中断			0	0				
				0						0					
				0						0					
強行犯係		12	0	12	12	0		4	0	4	4	0			
	事案対応業務			4	4		継続			2	2			有り	○○○○（子の世話）、○○○○（子の世話）
	検視業務			4	4		継続			1	1				
	身柄処理業務			2	2		継続			1	1				
	内偵捜査業務			2	2		縮小・中断			0	0				
盗犯係		10	0	10	10	0		3	0	3	3	0			
	事案対応業務			4	4		継続			2	2				
	身柄処理業務			4	4		継続			1	1			有り	○○○○（子の世話）、○○○○（子の世話）
	内偵捜査業務			2	2		縮小・中断			0	0				
				0						0					
知能犯係		12	0	12	12	0		4	0	4	4	0			
	事案対応業務			4	4		継続			2	2				
	告訴告発対応業務			4	4		継続			1	1			有り	○○○○（子の世話）、○○○○（子の世話）
	身柄処理業務			2	2		継続			1	1				
	内偵捜査業務			2	2		縮小・中断			0					
鑑識係		3	0	3	3	0		1	0	1	1	0			
	現場鑑識業務			1	1		継続			0.5	0.5		要		○○○○を代替要員として氏名
	被疑者鑑識業務			1	1		継続			0.5	0.5		要		○○○○を代替要員として氏名
	軽微な現場鑑識			1	1		縮小・中断			0					
				0						0					
本山庁舎		4	0	4	4	0		2	0	2	2	0			
	事案対応業務			1	1		継続			1	1				
	検視業務			1	1		継続			0.5	0.5				
	内偵捜査業務			1	1		縮小・中断			0	0				
	現場鑑識業務			1	1		縮小・中断			0.5	0.5				

※網掛け部分には入力しないこと

※③については、「継続」、「縮小・中断」を選択

※⑤については、通訳、資格が必要な業務等他の職員では対応が困難である場合のみ「要」を選択

※⑥については家族の看病等により出勤が困難になる可能性がある職員が担当している場合には、担当となる職員の人数を記入

※備考欄には、⑤が「要」の場合の代替職員、⑥の対象職員及びその他確保人員の配置方針等を記入

※必要最低人員（Ｂ）と強化・拡充業務に計上する人員（Ｃ）の合計人員が所属人員の６割以下となるように計画する。

所属人員（Ａ）				
計（管理職含む）	補佐	係長以下		
		小計	警察官	職員
45	0	43	43	0

必要最低人員（Ｂ）				
計（管理職含む）	補佐	係長以下		
		小計	警察官	職員
16.5	0	14.5	14.5	0

強化・拡充業務に従事する人員（Ｃ）				
計	補佐	係長以下		
		小計	警察官	職員
10		10	10	

必要最低人員確保率（Ｂ＋Ｃ）／Ａ	
58.9	%